広　報

わ か さ

No.109 2014. **5**

OLD & NEW KUMAGAWA

「まちなみ保存」という言葉で連想する場所って、みなさんはどこですか？五箇山・妻籠・足助・関宿・美山・倉敷・出石・津和野…などなど、国が伝統的建造物群保存地区に選定した地区は、平成 26 年 3 月には 106 を数え、まもなくあと 2 つが選定告示されることとなっています。

町内の熊川宿もそのひとつです。

遠い鎌倉時代には 50 戸しかなかった熊川は、その後の戦国時代には軍事上の要衝として位置づけられ、諸役を免除することで人が集められました。結果、大きな発展を遂げることとなりました。

若狭から京都へ物資を運ぶ背負い人、米問屋、旅篭、木賃宿、いっぷく処、それら宿場町を支える職人たち。旅の足が列車や車に変わるまで、大勢の人々が暮らし往来した熊川。その熊川の面影は今も街道筋の建物に残り、熊川の人たちの熱意で守られ受け継がれようとしています。

今回は、5 月 22、23、24 日と熊川で開催される伝統的建造物群保存地区協議会 (以下、伝建協) の全国総会を前に、熊川の魅力を探ってみたいと思います

- これまでのこと、これからのこと -

昭和 56 年、熊川の「古文書を読む会」の会員たちが中心となって「熊川宿町並みを守る会」が発足。その後「熊川宿町並み保存特別委員会」へと移行し町と共に活動を続けた。

活動は国に届き、平成 8 年「重要伝統的建造物群保存地区」に選定され、その後の町並み保存に弾みをつけ、観光地としても賑わいをみせた。

ハード面では国からの助成を受け毎年数軒ずつの建物の修繕を行い、ソフト面では「てっせん踊り」の復活、「いっぷく時代村」企画運営などの熊川の住民が主体となった活動を展開してきた。

つる細工・ホタル・熊川葛・語り部など分野ごとの住民活動も継続的に行われ、区全体で取り組む防災についても、町内で先端を行く体制を整えている。

とはいえ、人口減と高齢化は例にもれず、空き家対策に力を入れざるを得ない状況である。

「町並みが保存された観光地熊川宿」だけを目指すのではなく、「町並みを保存し人が住み続ける熊川宿」という、選定当初から命題とされてきた目的を達成するために、熊川は常に進化を求められている。

全国大会です MEETING

来る5月22・23・24日に熊川宿で開催される伝建協総会・研修会に向けて、準備が着々と進んでいます。この会議は毎年伝建地区に選定された自治体が持ち回りで開催地となっていますが、若狭町のような小さな町が会場になるのは今回が初めて。

実行委員長である玉井善廣教育長を筆頭に、熊川宿の住民はもとより、町内の語り部さん、観光協会、町職員からなる35人の委員が総務部会、視察・研修部会、交流部会に分かれ、約350人になるかというお客さま方の対応準備に奔走中です。

・実行委員会全体会

2月26日に行われた第2回の実行委員会全体会では、各部会の進捗状況が報告され、3日間の大まかなスケジュールが相談されました。

視察・研修部会からは、現地視察では熊川宿を250人ほどの人が歩くことになる。2時間半という限られた時間でスムーズに移動するために、30人の8班編成で語り部さんが2人ずつついて歩くことにする。などの報告と、天候対策などについても話し合いがされました。

交流部会からは、22日の夜はレピア会場で海の幸を、23日の夜は熊川小学校で山の幸の料理を考えていることや、会場では伝統芸能も披露することなどが報告され、民宿への到着時間が遅くなることなども懸案事項として挙げられていました。

・視察研修部会

視察研修部会は、現地視察の要となる語り部の研修会を3月11日に行いました。

三方・上中地域合わせて18人が参加し、昨年の他市で開催された現地視察の様子をビデオで見、その後、視察当日の案内スケジュールに沿って実際に歩いて案内箇所を確認しました。参加者はメモを取りながら、休憩やトイレの場所なども確認し、案内内容はメモに取りながら熱心に質問していました。また、次回はリハーサルを行うことも決めました。

・交流部会

3月11日に行われた交流部会では、実行委員会で報告した内容の詳細についての詰めが行われ、人員配置、料理の内容、記念品の内容などが話し合われました。

記念品の中には、以前は松木長操例大祭などの折りにあった「長操あめ」を入れる話もあり、4月7日には試作が行われました。

まちなみ SNAP

こんなひとに出会えます

PEOPLE

祖父の職人技を受け継いだ杣長治郎さん。

私の家は昔、諸役免除の際に天増川から移り住んだと聞いています。高校卒業後は名古屋で就職しましたが、長男ですので、母の死をきっかけに22歳で帰郷しました。当時、祖父と叔父が商っていた仏壇補修の技術を受け継ぎました。

受注した仏壇を解体し、一つ一つの部品を洗い、木地補修、塗装や金箔貼りをして仕上げます。重伝建選定以前は街道沿いで作業をしていましたが、扱う品が大きく、作業に広い場所が必要となったので、少し離れた作業場で仕事をしています。

町並みの中で作業が見える作業場を勧められますが、人に見られていると仕事ができない性質なので出来ないと思います。でも、熊川が賑やかだった時代、祖父が遠方の人からも言われたように「熊川には杣仏壇がある」と自分の仕事も言ってもらえたらいいと思います。

熊川がより良くなるために自分が出来ることは、今までやってきたことを続けて行くことかなと思っています。

古くからの家業である商店を継いできた岡本宏一さん。

祖父はさしもの大工、それ以前は金物屋であったと聞いています。父はインテリア施工、私は一時、国道27号線沿いで衣料品店をしていました。

平成8年の重伝建選定と前後して、生活の場であった熊川での開業を模索し始め、まずは観光客の休んでもらう場所としての店を、そののち、衣料品店を閉じて家族で熊川の店を本格的に始めました。

畑違いの仕事なのであちこちに学びに行き、出来れば熊川らしいものをと、葛と鯖にこだわった店づくりをしています。

重伝建選定と商店経営は背中合わせに見られることもありますが、バランスが大事ではないかと思っています。

観光客相手の商売だけが連続して並ぶような町並みでなく、生活する場としての熊川を維持し、通学する子どもや町並みを行き交う大人がいる、そんな賑わいのある熊川が夢です。

埼玉県生まれの遠藤研二さん。

美術の活性化を目指していて、福井県のふるさと起業家育成事業で熊川を紹介されました。熊川の佇まいは、現代から見るとある意味非日常的であり、ここであるからこそのおもしろさがあると思い、熊川での活動を開始しました。

私は文化振興を目的としているので、県の事業が終了した今後も、新しくできた体験交流施設与七、逸見家土蔵、その他の建物などを活用しながら、美術ギャラリーを展開していきたいと思っています。

熊川生まれ、CAFEを開業準備中の若松聖奈さん。

生まれた時から祖父母が店をしていたこともあり、いつか自分のお店が持ちたいなあとは思っていました。

大人になって、熊川について友人たちと話すことがあり、あまり意識していなかった熊川の良さを再認識しました。そんなとき、閉店していた月屋さんが気になり声をかけたら、この場所を使っても良いと言われ、あっという間に話が進みました。気持ちが後からついて行っているような感じです。

開業を口にしてから、たくさんの友人や力を貸してくれる人が次々と現われ驚いています。地元にも県外にも、いろんな分野で頑張っている友人がいるので、そういう人たちの作品や、地元の素敵なものを並べて、来てくれたお客さんたちに紹介できたらいいなあと思っています。

熊川の町並みを歩いている人は口を揃えて「心が穏やかになる、懐かしい、静けさがいい」などと言います。
町並み保存は、日本が失いつつあった文化や生活様式を今にとどめるための策であっただけでなく、心のよりどころとなるものだったのかもしれません。

また「何もない、誰もいない、お土産が買えない」などと言う人もいて、観光地としての賑わいの無さが期待を裏切ることもあるようです。

熊川宿に求めるものは人それぞれ。ここに住む人の思いもそれぞれ少しずつ違いを見せて、歴史、文化、観光、経済、そして生活と…。

かつてこの道を行き交った人たちのように道筋は交差しながら、ここを活かすというたった一つの目的に集う人たち。
古い町並みは、人を惹きつけてやまない…。

（取材：NPO わかさ Reco.）

Photo:Yukiko Shikata

ほのぼの大学

3月6日、60歳以上を対象にしたほのぼの大学の25年度最終講座「認知症予防＆認知症サポーター養成講座」が、歴史文化館で開催されました。認知症の妻を持つ男性が、共に語り合うことで気持ちをほぐす場として結成した「ケアメンクラブ」のメンバーが、順に日々の生活や経験を語り、講座の参加者は熱心に聞き入っていました。

閉講式では川尻政男さん（気山）が皆勤賞と、これまでに1200単位を超える受講をしたとして生涯学習大賞を受賞しました。

主催の教育委員会事務局は「一年を通して6回ほど開催されるほのぼの大学は、平成26年度も開催されます。是非多くのご参加をお待ちしています」と話していました。

うめ～ものたくさん

3月8日と9日は、ＪＡ敦賀美方梅の里会館で恒例の梅まつりが行われました。

まつりでは梅干しやひものなどの特産品が販売され、軽トラ市も開催されました。県内外から大勢の観光客や家族連れが買い物に訪れ、にぎわいました。

恒例の、五湖レンジャーによるお餅・お菓子まき大会が始まると、待ち構えていた子どもたちは嬉しそうにお菓子を受け取っていました。

会場周辺の梅林や盆梅の梅の花はところどころ花が開き、香りとともに春の訪れを告げていました。

Photo:Yukiko Shikata

感謝を込めて

3月9日、縄文プラザでお宿まつり感謝祭が行われました。

梅まつりと同時開催されたこの感謝祭は、日ごろから町内の民宿を利用してもらっていることへの感謝を込め、三方民宿組合協議会と若狭三方五湖観光協会が開催しました。

民宿経営者らが、常神半島で朝採れたばかりのワカメのしゃぶしゃぶ、若狭ふぐのみそ汁、焼きガニなど、新鮮な海の幸をふるまいました。

早朝から訪れた大勢の観光客や住民は若狭の味を満喫している様子でした。

住民リポーター

Photo:Yukiko Shikata

自分の命は自分で

3月10日、野木公民館で野木地区壮年会と地域づくり協議会主催の防災研修が行われました。講師には神戸市より大濱義弘さんを迎え、阪神大震災時に避難場所となった小学校の校長としてその運営に携わった体験や教訓を話されました。

お話の中に出てきた「想定にとらわれず、自分の命は自分で守る」ことや、危機管理の必要性、防災教育の重要性が語られ、深く感銘を受けました。（田邉真紀）

春色おだんご

3月12日、三十三公民館で「ねはんだんごをつくろう！」というイベントが行われました。

大野文子さんの指導のもと、24人の参加者は、米粉を丸めたり、鍋で蒸したり、わきあいあいと作業を進めました。

特に蒸す時間は、だんごの大きさによって微調整が必要なので難しいとのことでした。

冷ました団子を切ると現れる色の正体は、赤米、黒米、ヨモギ、クチナシの実。参加者は、春らしいパステルカラーの色の出方の違いを楽しんでいました。

自然と人との調和を

4月1日、里山里海湖（さとやまさとうみ）研究所で、新たに採用された研究員の任命式がありました。

採用されたのは、北川淳子主任研究員、石井潤研究員、中村亮研究員、福島空研究員の4人で、任期は5年。それぞれ森林保全や民俗学などの専門家です。

北川研究員は立命館大文学部の非常勤講師や国際日本文化研究センターの研究員などを歴任し、堆積物から花粉を取り出し、地理や考古気象学に役立てる研究を続けてきました。

今年度からいよいよ本格始動する同研究所は、新たなメンバーを迎え活気に満ちています。

Photo:Yukiko Shikata

自慢の作品ズラリ

西田公民館で、今回で4回目となる“わたしの自慢の作品展”が開催されました。この展示会は、地元住民らが手がけた様々な作品の発表の場となっています。

手芸品や工芸品、絵手紙、生け花のほか、園児や児童の折り紙や習字などの力作、約300展が公民館内いっぱいに並びました。

また今回は歴史文化館の協力のもと、大正から昭和にかけて撮影された、旧三方町の写真の展示もありました。

3月8日と9日にはフリーマーケットが開かれ、梅まつり開催とも重なり、多くの人でにぎわいました。

美しいことばを

西田公民館で毎週行われている放課後子ども教室。3月17日は、小浜市のおばま児童文学会の津田さとみさんの絵本読み聞かせが行われました。

梅の里保育園児29人と梅の里小学校の1・2年生18人が、順に大きな絵本と紙芝居を読んでもらいました。

ふざけて騒いでいた児童も眠そうにしていた園児も、津田さんのおはなしが始まると、本を見上げて真剣な顔で聴いていました。

津田さんは、美しい言葉や物語を子どもたちに伝えていきたいと、小学校などで活動されているそうです。

新しくなりました

株式会社レインボーラインが、事業費約7000万円をかけてケーブルカーを新調し、3月26日、安全祈願式と竣工記念式を開きました。

式典には、福井県、若狭町、美浜町関係者、観光・商工関係者などが出席し、式典の後にはテープカットが行われ、気山保育園の園児たちも加わり試乗が行われました。

これまでのケーブルカーは20年が経過して老朽化したため、舞若道の開通に向けより多くの方に来園してもらうため新調されました。今回の車両は、窓を大きくして風景が良く見えるようにし、足元がフラットで利用しやすくなっています。また、車椅子も3台乗車することができます。この日は天気も良く、訪れた観光客らが次々と利用していました。

劇とリズムで

3月26日、気山小学校で、平成25年度卒業生のお別れ会が地域の人を招いて行われました。卒業生は小学校6年間を振り返った創作劇を披露し、来場者から大きな拍手を受けていました。

また、以前から交流のあったプロドラマー鶴谷智生さんが卒業を祝って来校し、ドラムの扱い方や演奏の仕方などを紹介しました。質問コーナーでは「ドラムに楽譜はあまり使わないということだったが、同じ曲でも人によって違う叩き方をするものか」など、来場者は熱心に質問をしていました。最後は、卒業生も来場者も一緒に打楽器を使ってサンバを演奏し、会場が一体となって盛り上がりました。

地域のタカラ

3月20日、明倫小学校で、ふくいブランド大使のSing J Royさんを迎えての特別授業が行われました。

Royさんはまず、児童たちが紙に書いた「地域の宝」を繋げて歌詞にする過程を、児童と一緒に行いました。その際Royさんは「この“前川神社”ってどんな神社？」など、児童に質問しながら歌詞を補足していきました。児童たちは改めて身近な「宝」について客観的に考え、さらに愛着を深めているようでした。

最後には、レゲエのリズムに乗せて、全員で完成した歌を元気いっぱいに歌いました。

スマホやタブレットで「Junaio」アプリをダウンロードしてください。
アプリを開きＱＲコードをスキャン！
右の写真にかざすと…
(6月号発行まで見ることができます)

若狭の春は王の舞

4月、町内各地の神社で、中世から伝承される「王の舞」の奉納が行われました。これは地域の豊漁豊作を祈願するもので、若狭地方に春の訪れを告げる風物詩となっています。

成願寺の闇見神社では4月5日、王の舞の奉納がありました。この地区では10歳前後の男子が王の舞と鉾持ちをつとめます。茶色の鼻高面と、赤や青などの色紙の飾りがついた烏帽子という衣装で舞を奉納します。

舞い手は笛や太鼓の音に合わせて凛々しく舞い、舞いが終わるとたくさんの見物客から大きな拍手が送られました。

福井を愛した作家

3月15日から30日にかけて、福井県出身の現代美術作家 藤沢典明さん（1916～1987年）の歩みを振り返る「藤沢典明の世界」展がパレア若狭で開催され、初期の具象画から晩年の抽象画までの代表作約20点が展示されました。

3月23日には同会場で現代美術シンポジウムが開かれ、前田信明さん（九州造形短期大学特任教授）の基調講演が行われ、その後、津田佳紀さんらがパネリストとなり藤沢さんの作品などについて語り合いました。最後は実際の作品の前でギャラリートークが行われました。

高校生の参加者も興味深く作品を鑑賞し、藤沢さんの世界に浸っている様子でした。

屋根や壁にグリーンを

3月28日、植物のコケを利用した遮熱パネルを製造するグリーンプラント若狭の竣工式が行われました。大鳥羽に完成したこの工場では、コケの一種、スナゴケを密生させた縦横50cmのパネルを生産します。

乾燥に強く保水力が高いスナゴケ。パネルで建物の屋根や壁を覆うことで、遮熱による省エネ効果が期待できます。

昨年11月には、工場を建設するにあたり、同社と若狭町が業務に伴う環境保全についての協定を結びました。

L E T ’ S 豪

毎年恒例のオーストラリア派遣研修“ＬＥＴ’Ｓ豪「夢大陸」”の研修生と成年リーダー計20人が、3月24日から31日まで約1週間の研修を終えました。

出発時にパレア若狭で行われた結団式では、研修生が来賓や保護者に自己紹介をし、引き締まった表情で「両国の文化の違いについて学ぶ」「コミュニケーション力をつける」など、それぞれの研修テーマを発表しました。

帰国日に上中庁舎で行われた解団式では、保護者や関係者の出迎えに笑顔で「ただいま！」と応え、全員がまた行きたいとの感想でした。式後には親子で抱き合う場面もありました。

老木に可憐な花

パレア若狭

3月1日から24日まで、三方盆梅愛好会による三方盆梅展が3会場で行われました。三方観世音に27鉢、ＪＡ敦賀美方梅の里会館に11鉢、パレア若狭に6鉢展示されした。

盆梅とは梅の木の盆栽のこと。愛好会が福井梅をＰＲしようと、生産者から収穫量が減った老木を譲り受けて鉢に植え替え、観賞用の梅として活用しているものです。

直径50cm以上の大きな鉢に植えられた太い幹回りの梅に白い可憐な花が春の訪れを告げていました。

石観世音

梅の里会館

夜桜、竹灯り

3月28日から遊子区ポケットパークと常神区の桜がライトアップされ、幻想的な夜桜が浮かび上がりました。

同時期に常神区では、常神観光組合が企画した竹灯りの点灯も行われました。花壇には「ようこそつねかみへ」の文字や魚の形などのやさしい光が浮かんでいました。

三方石観世音では4月9日から1週間、しだれ桜のライトアップが行われました。11日から13日には特別拝観が行われ、いが饅頭や草餅などの販売もありました。

常神の竹灯りと桜

石観世音

遊子のポケットパーク

住民リポーターさんの似顔絵：岡本サキン

○先月4月号8ページの少年剣道大会の試合結果掲載欄において、「個人3年以下男子の部の優勝者：中尾幸大さん（気山スポ少）」と間違って掲載いたしました。正しくは「平尾幸大さん」です。訂正してお詫びいたします。

田んぼや畑を数珠つなぎ ー田んぼや畑、自慢しますー

宇野　智代子 さん （世久津・83 歳）

「今日は梅畑の隣にシソを植えるんで大忙しです。向こうに見えるあの畑も、あの山の所の畑も全部一人でしとるんで大変や～！まだまだがんばっとります」

なしたええんや ーわたしのオススメ、教えますー

小林　容子 さん＆エム ちゃん（下吉田）

「我が家の看板猫、エム（♂）です。大きな体で愛嬌振りまく人気者。レッスンに来てくれた生徒さんには、必ず玄関までご挨拶にやってきます！かわいい相棒です♪」

こちらのページでは若狭町にお住まいのみなさんをご紹介しています。掲載を希望の方は、お気軽にご連絡ください！
NPO わかさ Reco.　Tel ： 050-3701-8341　Fax ： 050-3730-7496　Facebook ページ：「わかさのススメ」

文　芸　ひ　ろ　ば

〈若狭膳俳句会〉

春雨や蛇の目が似合う京の路地　岡本叡（下夕中）

東風の波かぶり漂う湖の鳥　下島通代（末野）

〈五湖俳句会〉

深深と一礼二礼卒業子　吉田多々詩（東黒田）

せせらぎに絵筆の春を流しけり　原みのる（梅ケ原）

〈かをり歌会〉

雪の無き冬は嬉しき事なれど　畠の雑草（くさ）はおごり広ごる　中村りゑ子（気山）

梅まつり餅まきすれば会場に　湧き来るごとく人集りぬ　山口容子（倉見）

〈上中短歌会〉

亡き母の箪笥に吊す鯨尺　かすかに読める旧姓の名前　岡本久恵（三宅）

新らしき日記帳に願い込め　五年の歳月無事生きたしと　川端美代子（日笠）

〈川柳湖畔〉

おいでやす和菓子が映える京慕情　清水博江（鳥浜）

手作りの団子をもらう道祖神　大野文子（井崎）

〈ほっと川柳〉

ときめきを一ぱい背負うランドセル　前田初美（三宅）

ときめきを抑えて楽屋出番待ち　中塚よしゑ（脇袋）

〈若狭町冠句の会〉

芽が育つ少年の目は海を研ぐ　深水虚堂（三田）

夢ひろげ未知への飛躍星光る　今川鈴音（鳥浜）

3歳でーす

このコーナーでは、5月に3歳を迎える町内にお住まいのお子さまに登場していただいています。なお、ご応募いただいた方のみ掲載しています。
今回は平成23年5月生まれの3歳になるお子さまです。

◀深水 琉聖（りゅうせい）くん
5月3日生まれ（三田）
親：道記・美智留さん
いつも元気いっぱい！
みんなこれからもよろしくね！

◀浦谷　周誠（しゅうせい）くん
5月13日生まれ（市場）
親：和稔・美保さん
暴れんぼうの甘えんぼう★
今、俺さまの天下です！

◀塩谷　和奏（かなで）くん
5月21日生まれ（神子）
親：正人・美沙織さん
仮面ライダー大好き★

◀森下　麻百里（まもり）ちゃん
5月22日生まれ（常神）
親：大輔・麻世さん
ばぁばいつもありがとう！！
公園で遊ぶのが大好きだよ★

◀村上 実莉愛（みりあ）ちゃん
5月23日生まれ（伊良積）
親：大祐・愛里子さん
歌って喋って動き回って
元気いっぱい！３姉妹仲良し♪

◀宮本　來士（らいと）くん
5月31日生まれ（安賀里）
親：朋幸・巳貴さん
歌うの大好き♪食べるの大好き♪
元気いっぱいだよ★

次回は平成23年6月生まれのお子さまが対象です。
写真と25字以内のコメント、生年月日、ご両親のお名前、連絡先を添えて総務課または上中サービス室へ提出してください（メールでの送付も可）。5月2日（金）必着です。

●問い合わせ　総務課　TEL 45-9109
電子メール
soumu@town.fukui-wakasa.lg.jp
（受信確認のため、必ずお電話ください）

掲載者募集

お子様の成長の記念として、広報わかさに掲載しませんか。詳しくは上記の応募方法をご覧ください。

広報クイズのスペースはリニューアル準備中です

≪上中病院≫　診療体制変更のお知らせ

5月1日 から 国民健康保険上中病院の診療体制が以下のとおり変更となります。

◎受付時間　午前診療　8:30～11:00　午後診療　14:00～16:30

診療担当医

診療科	診察時間	月	火	水	木	金	土	日
内　科	9:00 ～ 12:00	岡本	岡本	岡本	岡本	岡本	当直医	当直医
	14:30 ～ 17:00		岡本		第2・第4三浦(総合診療)			
往診・検査	14:30 ～ 17:00	岡本	岡本	岡本	岡本	岡本		
整　形外　科	9:00 ～ 12:00	長谷	長谷	長谷	長谷	長谷		
	14:30 ～ 17:00	※1 長谷	※1 長谷	※1 長谷	※1 長谷	※1 長谷		
歯　科(予約制)	9:00 ～ 12:30	松木	松木	松木	松木	松木	第2・第4松木	
	14:15 ～ 17:15	松木	松木	松木	松木 第2・第4休診	松木		

※1整形外科の午後診療は、手術等で対応困難な場合があります。事前に電話でお問い合わせください。

ご注意ください
○午後は往診や検査などにより、お待ちいただくことがありますのでご了承ください。
○緊急の場合は電話で連絡の上、ご来院ください。ただし、医師不在の場合は対応困難な場合があります。
○土日祝日は急患のみの対応となります。受診前に必ず電話でご確認ください。
○岡本医師の検査を希望される方、歯科診療については事前の予約をお願いします。

送迎車　巡回時刻表　変更のお知らせ

鳥羽・瓜生方面

経　路	第１便	第２便
上中病院　発	7：40	11：45
安賀里 集落ｾﾝﾀｰ	7：50	
末野　消防小屋	7：55	
下タ中 旧ﾊﾞｽ停	8：00	
山内 集落ｾﾝﾀｰ下	8：03	
南　集落ｾﾝﾀｰ	8：05	
小原　集落ｾﾝﾀｰ	8：06	
三田　集落ｾﾝﾀｰ	8：09	
無悪　集落ｾﾝﾀｰ	8：12	
三生野 集落ｾﾝﾀｰ	8：15	
海士坂 集落ｾﾝﾀｰ	8：19	
麻生野 集落ｾﾝﾀｰ	8：22	
上黒田 集落ｾﾝﾀｰ	8：25	
朝霧　大鳥羽駅	8：28	
大鳥羽　児童館	8：30	
長江　集落ｾﾝﾀｰ	8：32	
持田　集落ｾﾝﾀｰ	8：34	
↓ つづく ↓	↓	↓
↓鳥羽・瓜生↓	↓	↓
有田　集落ｾﾝﾀｰ	8：35	
上中病院　着	8：40	

野木・瓜生方面

経　路	第１便	第２便
上中病院　発	9：30	12：45
下野木 集落ｾﾝﾀｰ	9：40	
中野木 一言神社	9：42	
上野木 武田商店	9：44	
玉置　熊野神社	9：46	
武生　集落ｾﾝﾀｰ	9：49	
兼田　集落ｾﾝﾀｰ	9：51	
堤　集落ｾﾝﾀｰ	9：53	
杉山　集落ｾﾝﾀｰ	9：57	
下吉田 集落ｾﾝﾀｰ	10：03	
脇袋 農機具小屋	10：06	
上吉田 集落ｾﾝﾀｰ	10：08	
上中病院　着	10：10	

三宅・熊川・瓜生方面

経　路	第１便	第２便
上中病院　発	8：45	12：15
神谷　集落ｾﾝﾀｰ	8：50	
日笠　集落ｾﾝﾀｰ	8：52	
天徳寺　公会堂	8：55	
上中病院 着・発	8：58	
熊川　宿場館前	9：06	
新道　集落ｾﾝﾀｰ	9：08	
せせらぎ 伝承館	9：11	
関　集落ｾﾝﾀｰ	9：13	
瓜生　集落ｾﾝﾀｰ	9：14	
仮屋　集落ｾﾝﾀｰ	9：18	
若王子 集落ｾﾝﾀｰ	9：20	
三宅自衛消防詰所	9：22	
上中病院　着	9：25	

○乗車希望の方は、乗車場所を前日までにご連絡ください。
○第2便は送りです。受付で申しこみ正面玄関でお待ちください。

TEL 0770-62-1188　上中病院

母子手帳交付は健康課へ

母子手帳の交付場所が、
健康課窓口のみとなります。
これまでは三方保健センターでも
火曜日のみ交付してきましたが、
今後は交付を行いませんのでご注意ください。

ご不便おかけしますがよろしくお願いします。

≪母子手帳の交付≫
若狭町役場健康課 (上中庁舎)
曜日：月 ~ 金曜日
時間 : 午前 8 時 30 分 ~ 午後 5 時 15 分

問い合わせ：健康課 TEL 0770-62-2721

案　内

育児…一人で悩まないで

育児不安解消サポート事業「ママ・パパぽけっと」が
毎月、二州健康福祉センターで開かれます。
育児や子育ては一人で悩んでしまいがちですが、
誰かに相談することで心が軽くなることもあります。
「ママ・パパぽけっと」は、臨床心理士や精神科医師、
保健師さんも加わって、
育児不安を抱える保護者同士が語り合う場です。
あなたも一人で悩まないで…

開催日時：毎月第 1 月曜日
午後 1 時 30 分 ~ 午後 3 時
※例外 5 月 13 日、11 月 10 日、1 月 16 日
開催場所：二州健康福祉センター（敦賀市開町 6-5）
※ 6 月 11 月は美浜町子育て支援センター
参加対象：三方地域の妊娠中・子育て中の方
参加費　：無料　事前に予約して下さい。

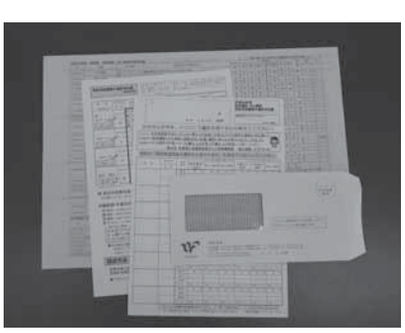
問い合わせ：二州健康福祉センター
TEL 0770-22-3747

案　内

健診希望調査を実施します！

各集落の保健推進員さんから各ご家庭に
「受診希望調査＆健診申込票」が届きます。
必ず記入して、
保健推進員か健康課に提出してください。
申し込みをされた方には、
健康課から受診券と問診票をお送りします。

問い合わせ：健康課 TEL 0770-62-2721



案　内

薬草に親しむ会

杉田玄白記念公立小浜病院に、
杉田玄白と共に「解体新書」を翻訳・出版した
中川淳庵を顕彰する薬草園がオープンして
1 年となります。
70 種類に及ぶ薬草の解説と、
薬草茶を楽しむ会が催されます。

開催日時：平成 26 年 5 月 31 日 (土)
午前 10 時～：一般の方どなたでも
午後 2 時～：病院、老健施設にて
療養中の方を優先します。

問い合わせ：杉田玄白記念公立小浜病院総務課
TEL 0770-52-0990

案　内

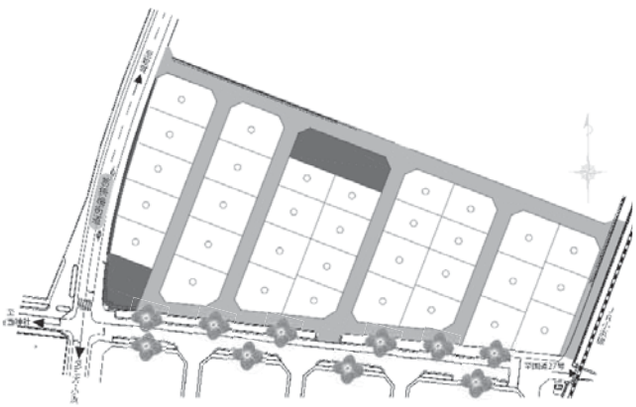
上瀬ニュータウン(仮称)が完成！！

若狭町気山に新しい住宅団地が
完成しました。(図参照)
5月3日(土)から分譲を開始する予定です。

○区画数32区画
○一区画当たりの面積：70～100坪程度
○公園広場あり

梅街道に隣接し、国道27号にアクセスしやすく、舞鶴若狭自動車道のインターチェンジ、
JR気山駅もそばにあり、とても便利な場所です。
また、レイクヒルズ美方病院、気山小学校、
気山保育園も近くにあります。
詳細は担当課まで。

問い合わせ：政策推進課 TEL 0770-45-9112



案　内

地域づくり支援員が誕生しました

昨年、町内小学校ごとに発足した
住民主体の地域づくり活動組織「地域づくり協議会」。
その協議会を中心とした地域づくりを支援するため、
4月1日付で
町から2人の地域づくり支援員を委嘱しました。
今回委嘱したのは、
ひとつの公民館で複数地域づくり協議会事務局を
担っている地域です。

○気山・上瀬地域づくり協議会　熊谷務さん
○西浦地域づくり協議会　　松本香織さん
(明倫地域づくり協議会は追って委嘱予定です。)

任期：平成26年4月1日～平成27年3月31日
役割：(1) 地域づくり協議会の活動支援
(2) 地区公民館との連携
(3) 地域づくりに関する情報収集　など

問い合わせ：政策推進課 TEL0770-45-9112

案　内

不動産無料相談会

不動産に関することを相談できる無料の相談会が
下記の日程で開催されます。
取引その他さまざまなことについて
専門の相談員が無料で相談に応じます。

≪敦賀会場≫
開催日時：平成26年7月11日(金)
午後1時～4時(受付は午後3時30分まで)
開催場所：プラザ萬象　第2会議室
(敦賀市東洋町1-1)
≪小浜会場≫
開催日時：平成26年6月6日(金)
午後1時～4時(受付は午後3時30分まで)
開催場所：小浜商工会議所　2階会議室
(小浜市大手町5-32)

問い合わせ：(公社)福井県宅地建物取引業協会
TEL 0776-24-0680

案　内

北陸自動車道夜間通行止めのお知らせ

左の日程で、北陸自動車道「敦賀インターチェンジ・武生インターチェンジ間」が夜間通行止めとなります。ご利用の際はお注意ください。

なお、北陸自動車道利用中（木之本 IC 以南、鯖江 IC 以北を通行中）に、通行止め区間を一般道に迂回した場合は乗継による通行料金が割高にならないよう、以下の方法により料金の調整が行われます。

○ ETC を利用した場合

敦賀 IC と武生 IC の出入りを、同じ ETC カードを使って利用してください。請求時に調整した料金となります。

○ ETC を利用しない場合（通行券利用）

敦賀 IC または武生 IC の、流出時に一旦通行料金を支払い、「高速道路通行止め乗継証明書」を係員から受け取ります。敦賀 IC または武生 IC から再流入し、出口の IC で通行券と「高速道路通行止め乗継証明書」を係員に渡し、調整後の料金を支払ってください。

問い合わせ：NEXCO 中日本お客さまセンター
TEL 0120-922-229（24 時間年中無休通話料無料）

案　内

あじさいマラソンに伴う通行止めのお知らせ

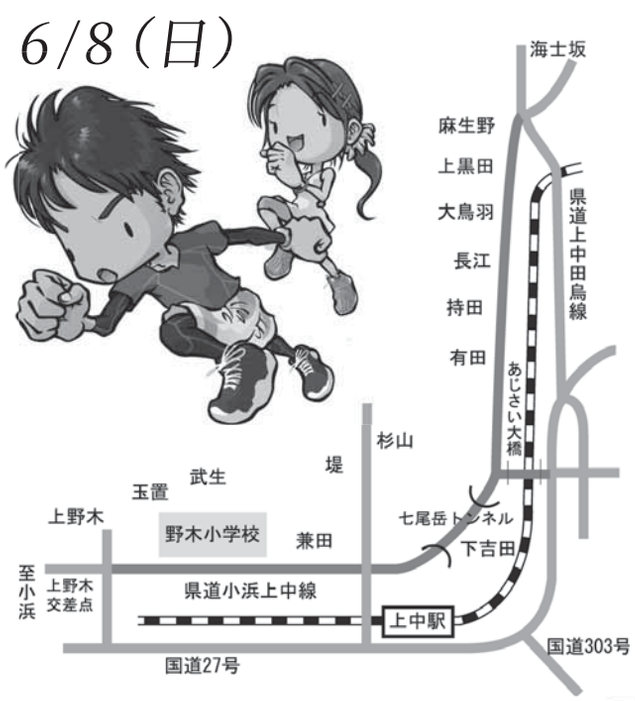
6 月 8 日（日）に開催予定の「第 10 回わかさあじさいマラソン」は、野木小学校から海士坂までの県道と町道がコースとなります。

そのため、大会当日の午前中は、上野木交差点から海士坂までの県道と町道が全面通行止めになります。

ご迷惑をおかけしますが、ランナーの安全を確保するためにご協力をお願いします。

皆さんのご理解と、沿道からの温かいご声援をお願いします。

問い合わせ：わかさあじさいマラソン大会事務局
（教育委員会事務局内）
TEL 0770-45-2222



案　内

平成 26 年度の当初予算を見てみよう

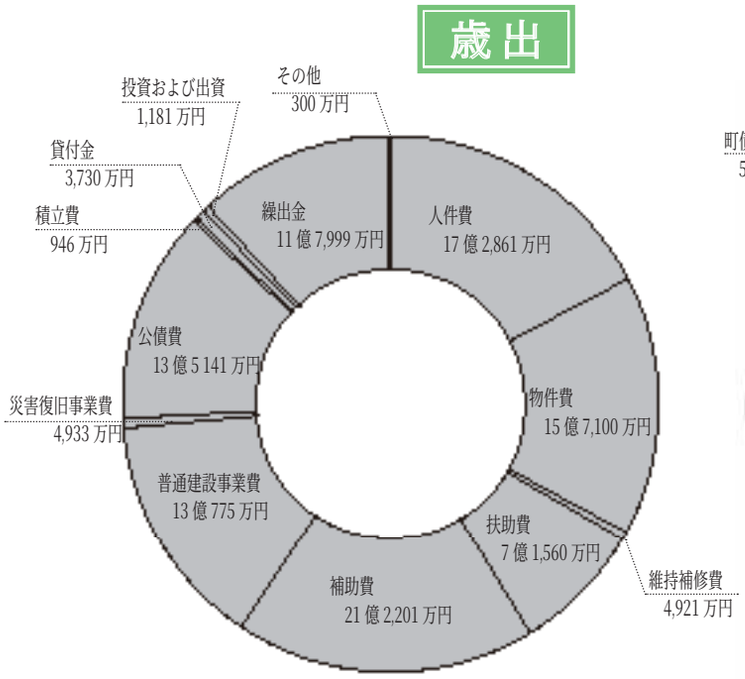
平成 26 年度の当初予算が決まりました。

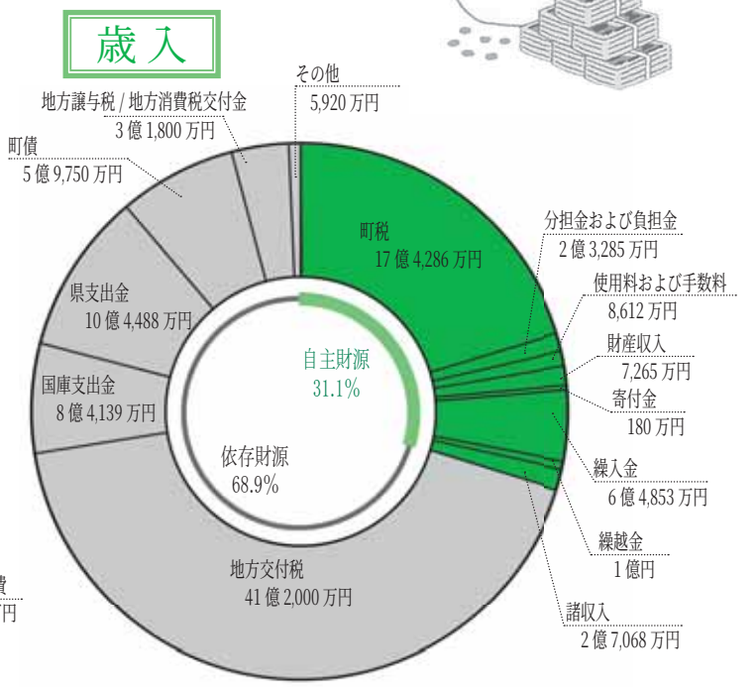
一般会計は 101 億 3,652 万円で、前年度（6 月補正後）に比べ 3.9%の増額となっています。

また、特別会計は 51 億 6,042 万円、企業会計は 11 億 6,968 万円を計上しています。

一般会計　101 億 3,652 万円

■性質別内訳





自主財源・・・町税など自ら確保できるお金
依存財源・・・地方交付税交付金や国、県からの支出金など、他の財源に頼るお金
※千円単位を切り捨てして金額を表示しているため、合計額と金額は一致しません。

平成 26 年度の主な事業

イメージアップ・PR 事業	1,540 万円	若狭町誕生 10 周年の記念イベントを 11 月 14 日から 16 日にかけて開催するなど、町の歩みを見つめる機会を創出します。
若狭瓜割エコビレッジ推進事業	2,183 万円	瓜割名水公園周辺において、環境と自然エネルギーに考慮したモデル地域を構築して、エコ意識の向上と地域の活性化を図ります。
観光まちなみ魅力アップ事業	4 億 6,395 万円	三方五湖・常神半島周辺を対象に、花と光をテーマにして、既存の観光資源を磨き上げるとともに、新たな観光拠点を整備します。

解説

【歳出】町税収入は前年度比 0.8%減と年々減少傾向にあるなど、たいへん厳しい状況になっていますが、国庫支出金は社会資本総合整備交付金の増額により、前年度比 8.6%の増額となっています。

【歳入】普通建設事業では、地域の元気臨時交付金事業や観光まちなみ魅力アップ事業による施設を整備することにより、前年度比 75.4%の増となっています。

【総論】町の財政事情は、地方交付税交付金などの依存財源が約 7 割を占めるたいへん厳しい状況にあります。予算の執行にあたっては、最小の経費で最大の効果が得られるように努力し、健全な財政運営を目指します。

■行政分野別内訳

分　野	予　算　額	増減率
議　会　費	1 億 1,023 万円	1.1%
総　務　費	13 億 4,954 万円	△ 12.7%
民　生　費	23 億 6,024 万円	24.2%
衛　生　費	10 億 6,910 万円	△ 1.1%
労　働　費	2,610 万円	△ 35.1%
農林水産業費	9 億 9,401 万円	27.0%
商　工　費	3 億 5,304 万円	△ 26.9%
土　木　費	13 億　371 万円	24.2%
消　防　費	4 億　371 万円	2.4%
教　育　費	7 億 6 ,305 万円	△ 25.3%
公　債　費	13 億 5,141 万円	0.1%
予　備　費	300 万円	0.0%

特別会計　51 億 6042 万円

分　野	予　算　額	増減率
国民健康保険特別会計	18 億 5,638 万円	△ 0.5%
後期高齢者医療特別会計	1 億 7,338 万円	3.0%
直営診療所特別会計	8,345 万円	△ 5.6%
介護保険特別会計	18 億　761 万円	37.2%
簡易水道事業特別会計	1 億 5,362 万円	△ 42.9%
農業者労働災害共済事業特別会計	176 万円	△ 2.1%
農業集落排水処理事業特別会計	3 億 9,344 万円	△ 0.9%
漁業集落排水処理事業特別会計	3,776 万円	1.7%
公共下水道事業特別会計	5 億 3,552 万円	△ 1.5%
町営住宅等特別会計	1 億　315 万円	△ 9.8%
土地開発事業特別会計	1,430 万円	△ 92.0%

企業会計　11 億 6968 万円

分　野	予　算　額	増減率
水道事業会計	2 億 9,239 万円	18.7%
工業用水道事業会計	6,725 万円	41.9%
上中病院事業会計	8 億 1,003 万円	△ 0.7%

※平成 25 年度の当初予算は骨格予算であったため、6 月補正後の予算額との増減率を表示しています。
※千円単位を切り捨てして金額を表示しているため、合計額と金額は一致しません。

学校施設整備事業	9,070 万円	学習及び学校生活環境の向上を図るため、中学校の教室にエアコンを整備し、小中学校のトイレの洋式化を実施します。
町道 18 号線改良事業	7,000 万円	上中駅から上中体育館・上中中学校を結ぶ道路を整備し、利便性と安全性を向上させます。
舞鶴若狭自動車道全線開通記念観光誘客促進事業	1,350 万円	舞鶴若狭自動車道の全線開通を機会に、観光誘客のためのイベントやキャンペーンを実施します。
熊川保存整備事業 (全国伝統的建造物群保存地区協議会総会)	300 万円	全国伝統的建造物群保存地区協議会総会が若狭町を会場に 5 月 22 日から 24 日にかけて開催され、熊川宿を始めとした若狭町の情報を全国に発信します。

まちのアスリート

OUR VI

SWIMMING

シンガポールで行われた「ジュニアブロックシンガポール遠征シンガポールエージグループ選手権（3月18日～23日）」において、高橋花帆さん（無悪・若狭高校1年）が、50 m、100 m、200 mの自由形で優勝し、町長に報告がありました。

この大会は中学1年から高校2年が対象の国際大会で、これまでの成績などをもとに日本水泳連盟北信越ブロックが高橋さんを推薦し出場が決まったものです。

毎日2時間おおいフィットネスセンターアクアマリン（おおい町）で練習を重ね3つのメダルを手にした高橋さんですが、現地では食事も合わず、初めの数日は辛かったそうです。今後も次々と大きな大会があるそうです。これからも活躍に期待したいと思います。

KARUTA

3月23日、滋賀県立武道館で「第44回全国小中学生かるた選手権大会」が行われました。

この大会で見事入賞した3人の選手たちが町長に報告がありました。

笑顔で報告に訪れたのは、2年生の部2位の藤本蒼依さん、3年生の部3位の千田椎菜さん、同じく3年生の部4位（ベスト8）の今川結子さんです。

（写真左から今川さん、千田さん、藤本さん）

CTORY

Award

3月19日、若狭ライオンズクラブ第23回スポーツ賞・平成25年度若狭町体育協会合同表彰式がパレア若狭で行われました。

体育協会の表彰では、各種大会で好成績を収めたレスリング等7種目の22人と5団体が優秀選手賞を受賞しました。また、町の体育振興に貢献された方に贈る体育功労者賞を2名が受賞しました。

ライオンズクラブの表彰では、高校生を対象とした優秀選手賞にボート等3種目の7人と1団体、小中学生を対象とした奨励賞に陸上競技等3種目の5人と3団体がそれぞれ受賞しました。競技かるたで活躍した4人と3団体は特別賞を受賞しました。

Boat

静岡県浜松市の天竜ボート場で行われた「第25回全国高等学校選抜ボート大会（3月20日～23日）」で男子舵手付クォドルプル部門で美方高校の男子ボート部が優勝し、町長に報告がありました。

準決勝からは天候などの影響で、2000ｍのコースを1000ｍに変更してのレースとなりましたが、実力を発揮し、後続に1艇身以上の差をつけて見事勝利に繋げました。

川島さんは「練習はハードですが美方高校にいたから漕げた。感謝の気持ちでいっぱいです」と話しました。

（写真左から村井健二さん、川島秀夫さん、吉田隼也さん）

くらしのカレンダー　5月

●子育てのこと　●相談ごと　●健康のこと

1　木	赤ちゃん広場　10:00 ～ 12:00 パレア若狭キッズルーム　物忘れ相談　13:00 ～ 16:00 上中庁舎 2 階
2　金 3　土 4　日 5　月 6　火	
7　水	物忘れ相談　9:00 ～ 12:00 三方保健センター
8　木	いきいき広場　9:00 ～ 11:00 ののはな保育園・中央保育所　物忘れ相談　13:00 ～ 16:00 上中庁舎 2 階
9　金	いきいき広場　9:00 ～ 11:00 とばっ子保育園・明倫保育所　にこにこ広場（遠足）　9:30 ～ 11:30 美浜町民広場
10　土	結婚相談　9:30 ～ 12:00 パレア若狭
11　日 12　月	
13　火	いきいき広場　9:00 ～ 11:00 わかば保育園・みそみ保育所 あそびにきてね　9:30 ～ 11:30 梅の里保育園 心配ごと相談　9:00 ～ 12:00 泉 人権相談　9:00 ～ 12:00 歴史文化館 行政相談　9:00 ～ 12:00 三宅公民館 法律相談　13:00 ～ 16:00 パレア若狭
14　水	いきいき広場　9:00 ～ 11:00 三宅保育所・気山保育所 にこにこ広場（リトミック）　9:30 ～ 11:30 梅の里保育園 物忘れ相談　9:00 ～ 12:00 三方保健センター
15　木	1 歳 6 か月児健診　13:00 ～ 13:20 三方保健センター　物忘れ相談　13:00 ～ 16:00 上中庁舎 2 階
16　金	にこにこ交流会　9:30 ～ 11:30 西田公民館　ミニすくすく　10:00～12:00上瀬ふるさと交流センター
17　土 18　日	若狭・三方五湖ツーデーマーチ
19　月	特定健診、肺・胃・大腸がん検診　受付　8:30 ～ 10:00 パレア若狭 子宮頸・乳がん・大腸がん検診　受付 13:00 ～ 13:30 パレア若狭
20　火	はじめまして（予約制）　10:00 ～ 12:00 三方保健センター　行政相談　9:00 ～ 12:00 泉 特定健診、肺・胃・大腸がん検診　受付　8:30 ～ 10:00 西田公民館 子宮頸・乳がん・大腸がん検診　受付 13:00 ～ 13:30 西田公民館
21　水	にこにこ交流会　9:30 ～ 11:30 岬保育所　物忘れ相談　9:00 ～ 12:00 三方保健センター
22　木	いきいき広場　9:00 ～ 11:00 ののはな保育園・中央保育所　物忘れ相談　13:00 ～ 16:00 上中庁舎 2 階 10･12 か月児育児教室　9:30 ～ 9：40 三方保健センター
23　金	いきいき広場　9:00 ～ 11:00 とばっ子保育園・明倫保育所　にこにこ交流会　9:30 ～ 11:30 西田公民館
24　土 25　日	
26　月	7 か月児育児教室　9:30 ～ 9:40 パレア若狭
27　火	いきいき広場　9:00 ～ 11:00 わかば保育園・みそみ保育所　心配ごと相談　9:00 ～ 12:00 パレア若狭 あそびにきてね　9:30 ～ 11:30 岬保育所 特定健診、肺・胃・大腸がん検診　受付　9:00 ～ 10:30 漁協常神
28　水	いきいき広場　9:00 ～ 11:00 三宅保育所・気山保育所　物忘れ相談　9:00 ～ 12:00 三方保健センター 4 か月児健診・離乳食教室　13:00 ～ 13:15 パレア若狭
29　木	物忘れ相談　13:00 ～ 16:00 上中庁舎 2 階
30　金	こころの悩み相談室　13:00 ～ 17:00 上中庁舎 2 階
31　土	

断酒グループ（ＡＡ）活動日

毎週金曜日 19:00 ～ 20:00 パレア

健康体操教室

毎週月曜日 13:30 ～ 15:00 上中庁舎
毎週金曜日 10:00 ～ 11:30 三方保健センター
(5/23 のみ三方公民館で行います)
(5/30 日は中止させていただきます)

バランスボール教室

13:30 ～ 14:30
第 4 火曜日　中央公民館
第 2・第 4 木曜日　歴史文化館

こころの相談室（精神・社会復帰）

第 2・第 4 火曜日 13:30 ～ 15:00
三方保健センター

問い合わせ

◇子育て相談
子育て支援センター
パレア若狭内　TEL 0770-62-2886
(子ども若者サポートセンター)
三方保健センター内　TEL 0770-45-1563
梅の里保育園内　TEL 0770-46-1030

◇高齢者・障害者福祉
福祉課　TEL 0770-62-2703

◇母子保健
健康課　TEL 0770-62-2721

◇健康診査・健康づくり
健康課　TEL 0770-62-2721

◇子ども・若者相談
子ども・若者サポートセンター　TEL 0770-62-2886

◇各種相談
社会福祉協議会　TEL 0770-62-9005

人のうごき（4 月 1 日現在）

POPULATION POPULATION POPULA

人　口　15,981 人（前月 -75）（前年 -64）
（男 7,703 人　女 8,278 人）
世帯数　5,042 世帯（前月 -15）（前年 +44）

赤ちゃん（3 月届出）

BABY BABY BABY BABY BABY

おなまえ	性別	保護者	集落
安藤　碧人（りくと）ちゃん	男	修司さん	（グリーンハイツ）
武田　凰裕（こうすけ）ちゃん	男	崇宏さん	（有田）
武田　彩希（さき）ちゃん	女	崇宏さん	（有田）

ご結婚

WEDDING WEDDING WEDDING WED

東正海さん	中村恵美さん	（常神）
倉谷勇太さん	中谷藍紗美さん	（上野木）
中村友昭さん	角野由佳さん	（鳥浜）
今川智史さん	志賀瑠衣さん	（鳥浜）
岡本晃明さん	宮谷奈央子さん	（有田）

ありがとう

THANKS THANKS THANKS THANKS

◇ふるさと納税
匿名１名　様　・・・・・・　5,000 円
匿名１名　様　・・・・・・　5,000 円
安藤　玲子　様（滋賀県）・・・・・30,000 円
匿名１名　様　・・・・・　50,000 円
匿名１名　様　・・・・・・　5,000 円

◇まごころ基金
田辺　雄一郎　様（若狭町）・・・　300,000 円

納付のお知らせ（5 月）

TAX TAX TAX TAX TAX TAX

項　目	期別	納期限
固定資産税	第 1 期	6月2日（月）
軽自動車税	全　期	6月2日（月）
5 月の口座振替日		5 月 26 日（月）

★納期限までに納めましょう。
★集落集金の方は、区の集金日となります。
★口座振替の方は、残高の確認をお願いします。

■休日当番やイベント情報などをお知らせ

若狭町お知らせメール

①「touroku@town.fukui-wakasa.lg.jp」に空メールを送信してください。上記のＱＲコードを使って空メールも送信できます。あらかじめドメインの指定解除の設定をして ください。【指定ドメイン：town.fukui-wakasa.lg.jp】
② しばらくすると「メールマガジン登録・解除」メールが届きますので、登録画面に従って入力してください。
③「お知らせメール登録完了のお知らせ」が届くと登録完了です。

若狭町制施行10周年記念

第23回 若狭・三方五湖 ツーデーマーチ

ラムサール条約の三方五湖と若狭熊川宿を歩こう！

名水百選「瓜割の滝」

名勝「三方五湖」

重要伝統的建造物群保存地区「熊川宿」

食/祭/海/道/ 若狭路

2014 5.17(土) 18(日)

雨も自然…雨天決行

コース 7・10・20・40km　会場 三方グラウンド（若狭町役場三方庁舎前）

歓迎イベント

- せっかくウオーク 5/16(金)
- 日本マーチングリーグ表彰式 5/17(土)
- お楽しみ抽選会 5/17(土) 18(日)
- 特産品販売と振る舞い 5/17(土) 18(日)

お得な事前申込料金設定!!

広報わかさ 5 月号 / 平成 26 年 4 月 21 日発行　　発行：若狭町 / 編集：NPO わかさ Reco.
〒 919-1393 福井県三方上中郡若狭町中央第 1 号 1 番地　TEL 0770-45-9109/http://www.town.fukui-wakasa.lg.jp

Facebook ページ「わかさのススメ」もチェック！インターネットの検索窓に「わかさのススメ」と入力ください☆